

受 付 番 号	2024-3		
許 可 番 号	大歯医倫 第 111325 号		
研究課題名	ヒト歯周組織のグルコース代謝と炎症制御や組織再生における miRNA の関与		
研究責任者	田口 洋一郎	申 請 者	文元 智優
研究終了日	2025 年 3 月 31 日		
所 属	歯周病学講座	所 属	歯学研究科（歯周病学専攻）
職 名	准教授	職 名	大学院 4 年生

申請の概要

歯根膜はセメント質と歯槽骨を結合する歯周組織の一つである。歯根膜には線維芽細胞、セメント芽細胞および骨芽細胞が存在し、さらにこれらの細胞の幹細胞、前駆細胞など多種の細胞が混在している。歯根膜は歯の支持組織として働き、歯の支持組織としての咬合負担機能だけでなく歯周組織の再生にも密接な関係があるとされている。特に歯根膜由来幹細胞は歯周組織再生との関連が深いと考えられている。タンパク質をコードしないわずか 20 数塩基の一本鎖 RNA である microRNA(miRNA)は生体のストレスに対して作動し、様々な疾患発症や制御に関わることが報告されている。高グルコース状態の培養において miRNA の一種である miR-146a-5p の低下が報告されている。しかし歯根膜細胞において高グルコース状態下での miR-146a-5p は未だ解明されていない。本研究により将来的に miR-146a-5p を標的とする治療薬が開発されれば、さらにペリオドンタルメディシンのひとつである糖尿病患者における歯周病治療のさらなる発展が期待される。